

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	滝川通園事業所たんぽぽの家（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士や児童指導員などの育成職員と、看護職員が横断的に関わる（例えば設定療育に看護師と一緒に児童に付き添って活動を楽しむ等）ことで、2名の保育士体制でも手厚い療育が行なえる。	左記の事項は当事業所にとってごく自然な状況である。医療行為について育成職員が主体的に関わることは難しいが、児童に対する共通理解が出来ているので補助も円滑。	これまでも行なってきたが、セラピストや医師から助言を受ける機会が十分ではないため、受け身ではなく積極的に助言を求めやすい仕組みを作っていく。（例：リモート回診、リモートリハなど情報共有が進みやすいやり方）
2	限られた保育士体制の中でも、季節行事や外出行事等、多様な活動メニューを固定化せずに実施できている。また、図書館職員や音楽療法士等の地域資源の力を借りて、充実した保育活動が行なえる体制が維持されている。	事業所内だけにこだわらず、戸外に出たり遠方に外出する等の機会がなるべく多く提供できるように行事等の企画を行なっている。医療ケアを要する児童でも、看護師が常に常同出来ることから多様な障がい特性の児童が地域の様々な刺激を受ける機会を得ることが出来ている。	空知全域が例外なく過疎地域であり、新しい外出先が中々増えていかない（地域資源の開発の進みが遅い）ことが課題。近隣地域の情報にアンテナを張り、多様な経験を提供できるように充実を図っていく。
3	ヒヤリハットやインシデントの共有体制が定着し始めていることにより、起こった出来事に対する改善策が、早期に実行に移される頻度が高くなってきている。	リスク部会担当職員によるフィードバックと、ヒヤリハットの積み上げを積極的に行なって頂くことにしている。 また、対策方法を「気を付ける・気づける」などの個人的要因だけで完結させず、具体的かつ全体で行なう対応まで深めていく様に努めるようにしている。	現在は「起こったこと」に対する対応が主となっているが、今後は「まだ何も起きていないが気になっている事」にも着目して課題提起できる練習をすることで、チームとしてのリスク管理が向上していくと考えられる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族や第三者委員など、法人の役職員以外の方達によって事業所をありのままに見てもらい、評価してもらう機会が少ないように考えられる。	コロナ禍以降、感染予防の対策を優先していることでご家族参加型の行事が中止になることが続いており、そのぶんご家族が事業所内の雰囲気を知る機会が激減していることが挙げられる。第三者委員の訪問は遠方ゆえ中々日程を組めていないことも要因。	これまでの利用者行事だけではなく、ご家族同士が集まる行事の企画立案。また、ご家族が参画するイベント等を実施することで日々の利用者さんへの関わりを知ってもらう機会としてはどうか。また、第三者委員の事業所訪問の検討を行ない、書類や口頭の報告だけでなく、実際に見てもらって評価してもらう機会も必要と考えられる。
2	今年度から義務化された支援プログラムについての学習の機会が十分でない。児童福祉、保育分野の職員だけではなく多職種が勤務していることから、専門知識を全体にフィードバックする機会が不足している。	障害福祉・保育・看護など、それぞれの専門性を元に、内部で学習の機会を設定することが不足していることが要因と考えられる。	各職種により、自主的にテーマを設定しての内部研修会の企画を行なう等で、各職種の職員が「専門家ゆえに見えているもの」を共有する場面を作っていくことで全体の底上げにつながると考えられる。
3	医療的ケアを要する利用者の増加により、看護師の業務量が増加している。	指定基準以上の看護師配置をしているものの、重症心身障がい児への医療ケアの濃度やリスクを考慮すると、公休や休暇等で全看護師が揃わない時に、急激に負担増してしまう。大きなミス等は起こっていないが、当該職種の緊張感が高い。	指定基準ベースではなく、現在必要な医療的ケアの総量をベースにした看護体制を再検討すること。看護師しか行えないケアと他職種が協力できるケアの整理をすることで、業務量の軽減と、相互の「見える化」を図る。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 滝川通園事業所たんぽぽの家（児童発達支援）

公表日 令和 年 月 日

利用児童数 4名 回収数 4名

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3			1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3			1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	4					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3		1			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			1		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	4					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4					
	29	事業所の支援に満足していますか。	4					

[illegible]